

## SC販売統計調査報告 2018年9月

### 既存SC前年同月比 : +1.5%

自然災害の影響がみられたが、休日日数増などによりプラスを維持

#### <全体概況>

・9月度の既存SC売上高は、総合で前年同月比+1.5%となり2ヶ月連続で前年を上回った。テナントは同+1.7%、キーテナントは同+0.7%であった。台風21号と24号の上陸による広範囲に亘る暴風雨、震度7を記録した北海道胆振東部地震と自然災害が相次いだため、臨時休業したSCもあり、一部の地域では苦戦がみられたが、昨年よりも休日が2日多く、曜日配列により3連休が2回あったこともあり、全体としては前年同月を上回った。

・立地別・構成別(表1)をみると、中心地域が前年同月比+0.5%、周辺地域が同+2.0%となった。中心地域・大都市のキーテナントは最もプラス幅が大きく、同+4.1%であったのに対し、中心地域・大都市のキーテナントは昨年10月より12ヶ月連続でマイナスとなり、都市規模により明暗が分かれた。一方、周辺地域はテナント同+2.4%、キーテナント同+0.7%で、テナントが押し上げた。

・立地別・地域別(表2)では、地震が発生した北海道が前年同月比▲11.6%、台風被害の大きかった近畿が同▲1.9%と前年を下回ったが、その他の7地域は前年を上回った。最も前年比を伸ばしたのはインバウンドが好調な九州・沖縄の中心地域(同+4.2%)で、次いで北陸の中心地域(同+4.0%)であった。

・都市規模別・地域別(表3)では、政令指定都市はテナント、キーテナントともに前年同月比+1.0%、その他の地域はテナント同+2.3%、キーテナント同+0.7%となった。地震とその影響による停電が起きた北海道は同▲15.5%、札幌市も同▲10.6%と大きくマイナスとなった。一方、台風により臨時休業したSCも多かった近畿は同▲3.7%となったが、大阪市はリニューアル効果の続くSCがけん引したこともあり同+0.2%と前年並みとなった。

・テナントの業種毎の販売動向をみると、前月とほぼ同数のSCが飲食が好調と回答し、次いでサービスと回答したSCが多かった。一方、月前半に残暑の厳しかった地域で秋物衣料の動きが鈍かったことなどにより、婦人衣料が不振と回答したSCが非常に多かった。

※サンプル数:498SC(回収率49.8%)

※本調査は、2016年12月末現在の全SC3,211SCの中から立地別・SC規模別に1,000SCをサンプル抽出し、調査したものをまとめた。

※当協会のSC販売統計調査報告は、政府統計に合わせて消費税を含めて算出しております。

表-1 立地別・構成別 売上高伸長率

立地	SC数	総合	テナント	キーテナント	
総合	498	1.5	1.7	0.7	
中心地域	大都市	66	0.8	0.6	4.1
	中都市	70	▲0.1	0.3	▲4.1
	小計	136	0.5	0.5	1.0
周辺地域	362	2.0	2.4	0.7	

(注)

■立地

中心地域:人口15万人以上の都市(東京23区を含む159都市)で、商業機能が集積した中心市街地

周辺地域:上記中心地域以外の全ての地域

■都市規模

大都市:札幌・仙台・千葉・東京区部・川崎・横浜・名古屋・京都・大阪・神戸・広島・福岡・北九州の各市

中都市:上記都市を除く人口15万人以上の都市

表-2 立地別・地域別 売上高伸長率

立地(SC数)	地域										
	総合	北海道	東北	関東	中部	北陸	近畿	中国	四国	九州・沖縄	
総合	498	1.5	▲11.6	1.6	3.0	2.2	3.3	▲1.9	2.7	1.2	4.0
中心地域	136	0.5	▲12.0	▲1.3	1.3	0.8	4.0	1.1	0.6	▲2.6	4.2
周辺地域	362	2.0	▲10.8	3.0	3.9	2.5	3.1	▲3.0	3.5	2.1	3.9
(SC数)	498	17	30	194	60	31	90	29	12	35	

(注)

■地域

北海道:北海道

東北:青森県・岩手県・宮城県・秋田県・山形県・福島県

関東:茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県・山梨県

北陸:新潟県・富山県・石川県・福井県

中部:長野県・岐阜県・静岡県・愛知県・三重県

近畿:滋賀県・京都府・大阪府・兵庫県・奈良県・和歌山県

中国:鳥取県・島根県・岡山県・広島県・山口県

四国:徳島県・香川県・愛媛県・高知県

九州・沖縄:福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県・大分県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県

表-3 都市規模別・地域別  
売上高伸長率

都 市	SC数	総 合	テナント	キーテナント
総 合	498	1.5	1.7	0.7
政 令 指 定 都 市	札幌市	11 ▲ 10.6	▲ 10.6	-
	仙台市	5 2.2	2.2	-
	千葉市	5 5.5	5.5	-
	東京区部	55 3.5	3.8	2.1
	横浜市	16 0.3	0.4	▲ 0.4
	川崎市	8 ▲ 1.7	▲ 2.0	*(注1)
	名古屋市	12 2.2	1.5	5.1
	京都市	7 0.6	0.3	1.4
	大阪市	21 0.2	0.3	▲ 1.1
	神戸市	17 ▲ 1.1	0.0	▲ 8.2
	広島市	8 ▲ 3.6	▲ 3.1	*(注1)
	北九州市	2 5.4	6.7	▲ 1.8
	福岡市	8 4.3	4.5	*(注1)
	小 計	175	1.0	1.0
そ の 他 の 地 域	北海道	6 ▲ 15.5	▲ 18.7	5.5
	東北	25 1.4	1.8	0.4
	関東	110 3.7	4.2	1.7
	中部	48 2.2	2.7	0.1
	北陸	31 3.3	4.1	1.9
	近畿	45 ▲ 3.7	▲ 4.7	▲ 0.9
	中国	21 4.7	5.6	2.5
	四国	12 1.2	4.9	▲ 2.6
	九州・沖縄	25 3.7	4.6	1.1
小 計	323	1.9	2.3	0.7

※「その他の地域」には、政令指定都市は含まない。

※2003年以降、さいたま市、静岡市、浜松市、新潟市、

堺市、岡山市が、2010年4月は相模原市が、2012年4月は熊本市が政令指定都市となったが、さいたま市、相模原市は関東地域、静岡市・浜松市は中部地域、新潟市は北陸地域、堺市は近畿地域、岡山市は中国地域、熊本市は九州・沖縄地域に含めた。

注1 \* : 個別の値は非開示。但し小計には含む。

表-4 キーテナント業態別  
売上高伸長率

キー業態	SC数	%	
総 合	498	1.5	
核なし	284	1.6	
1 核	Dpt	11 ▲ 0.5	
	GMS	115 2.1	
	SM	42 1.5	
	SS	2 ▲ 1.6	
	HC	1 4.7	
	専門店	3 2.0	
	生協	3 ▲ 5.2	
	Dgs	1 9.9	
	小 計	178	1.5
	2 核	Dpt+SM	2 ▲ 3.2
GMS+SM		3 4.9	
GMS+HC		1 ▲ 1.0	
GMS+専門店		5 ▲ 1.1	
SM+SS		2 3.4	
SM+HC		1 5.8	
SM+DS		1 9.7	
SM+専門店		6 ▲ 1.1	
生協+HC		1 1.5	
その他		7 0.8	
小 計		29	0.4
3核以上	Dpt+GMS+HC	1 ▲ 1.3	
	その他	6 2.3	
小 計	7	2.1	

表-5 立地別SC・テナント・キーテナント効率

立地(SC数)	売上高・店舗面積		売上高		店舗面積		1SC当り売上高 (千円)	坪効率 (千円)	1SC当り 平均面積 (㎡)
			(千円)	前年比	(実効㎡)	前年比			
SC 総合	総合	498	491,380,843	1.5	9,715,509	0.0	986,709	167	19,509
	中心地域	136	155,878,514	0.5	1,815,574	▲ 0.2	1,146,166	283	13,350
	大都市	66	107,781,617	0.8	1,066,097	▲ 0.1	1,633,055	334	16,153
	中都市	70	48,096,897	▲ 0.1	749,478	▲ 0.3	687,099	212	10,707
	周辺地域	362	335,502,329	2.0	7,899,935	0.1	926,802	140	21,823
テナント	総合	498	397,208,910	1.7	7,205,238	0.0	797,608	182	14,468
	中心地域	136	144,191,155	0.5	1,676,352	▲ 0.2	1,060,229	284	12,326
	大都市	66	100,259,087	0.6	1,004,583	▲ 0.1	1,519,077	329	15,221
	中都市	70	43,932,068	0.3	671,770	▲ 0.3	627,601	216	9,597
	周辺地域	362	253,017,755	2.4	5,528,886	0.1	698,944	151	15,273
キーテナント	総合	214	94,171,933	0.7	2,510,271	0.0	440,056	124	11,730
	中心地域	17	11,687,359	1.0	139,222	0.2	687,492	277	8,190
	大都市	4	7,522,530	4.1	61,514	1.1	1,880,633	404	15,379
	中都市	13	4,164,829	▲ 4.1	77,708	▲ 0.5	320,371	177	5,978
	周辺地域	197	82,484,574	0.7	2,371,049	0.0	418,703	115	12,036

注:売上高(総合)は、調査対象498SCの合計値です。

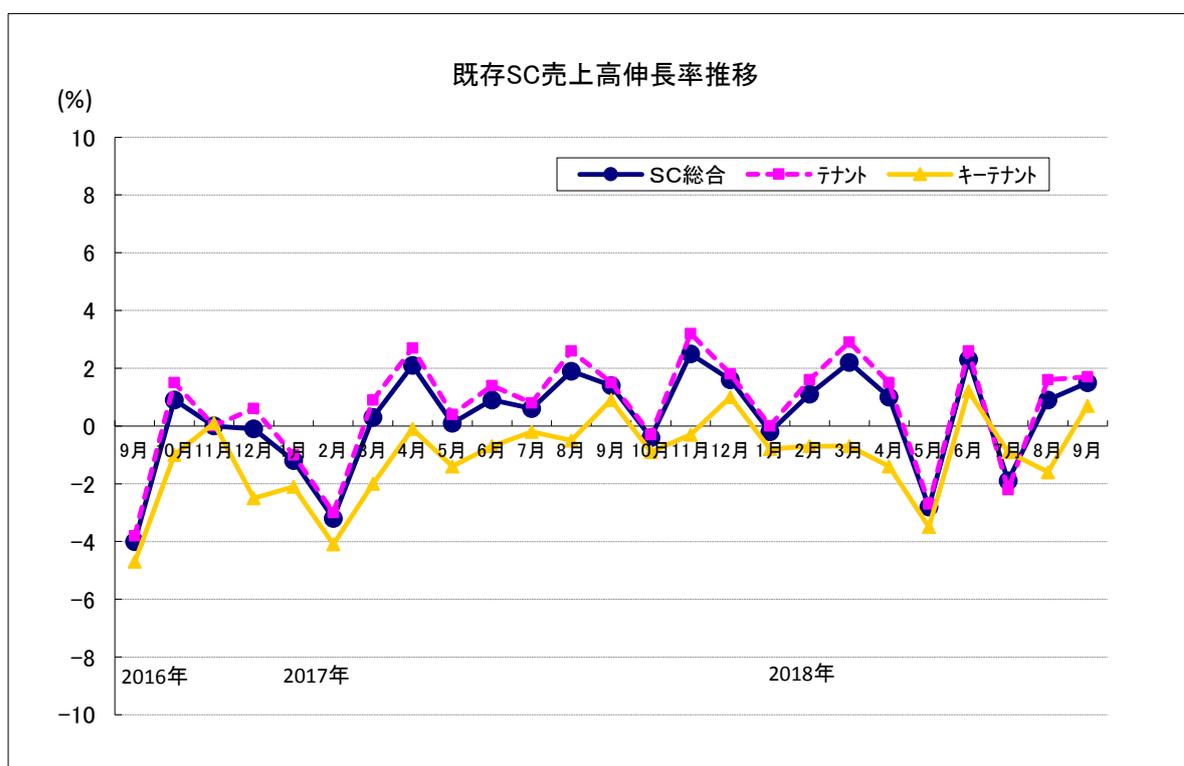


表-6 SC・百貨店・チェーンストア 売上高前年対比

		S C			百貨店	チェーン ストア
		既存SC				
		SC総合	テナント	キーテナント		
年別	00年	▲ 3.4	▲ 3.1	▲ 3.7	▲ 2.2	▲ 5.1
	01年	▲ 2.2	▲ 1.4	▲ 3.3	▲ 0.4	▲ 5.2
	02年	▲ 2.1	▲ 2.1	▲ 2.1	▲ 2.3	▲ 2.1
	03年	▲ 1.6	▲ 0.8	▲ 2.4	▲ 2.8	▲ 3.2
	04年	▲ 1.7	▲ 0.9	▲ 2.9	▲ 2.8	▲ 3.5
	05年	0.3	1.5	▲ 1.9	▲ 0.2	▲ 2.6
	06年	0.3	0.9	▲ 0.7	▲ 0.7	▲ 2.7
	07年	0.0	0.3	▲ 0.6	▲ 0.5	▲ 1.4
	08年	▲ 1.5	▲ 1.1	▲ 2.3	▲ 4.3	▲ 0.7
	09年	▲ 6.8	▲ 6.5	▲ 7.4	▲ 10.1	▲ 4.3
	10年	▲ 2.0	▲ 1.7	▲ 2.8	▲ 3.1	▲ 2.6
	11年	▲ 1.3	▲ 1.1	▲ 1.5	▲ 2.0	▲ 0.8
	12年	0.5	1.5	▲ 1.6	0.3	▲ 1.9
	13年	▲ 0.5	▲ 0.1	▲ 1.3	1.6	▲ 0.7
	14年	0.1	0.5	▲ 0.9	0.3	▲ 0.6
	15年	0.0	0.3	▲ 0.6	▲ 0.2	0.7
	16年	▲ 1.1	▲ 0.9	▲ 1.4	▲ 2.9	▲ 0.4
17年	0.6	1.0	▲ 0.9	0.1	▲ 0.9	
2017上半期	(1～6月)	▲ 0.2	0.2	▲ 1.7	▲ 0.3	▲ 1.5
2017下半期	(7～12月)	1.2	1.6	▲ 0.2	0.5	
2018上半期	(1～6月)	0.7	1.1	▲ 0.8		▲ 0.3
2017四半期別	(1～3月)	▲ 1.3	▲ 1.0	▲ 2.7	▲ 1.2	▲ 2.2
	(4～6月)	1.0	1.4	▲ 0.6	0.7	▲ 0.8
	(7～9月)	1.3	1.6	0.1	1.2	▲ 0.3
	(10～12月)	1.2	1.6	▲ 0.4	▲ 0.1	▲ 0.4
2018四半期別	(1～3月)	1.2	1.7	▲ 0.6	▲ 0.7	0.6
	(4～6月)	0.2	0.5	▲ 1.1	0.6	▲ 1.2
2017 月別	1月	▲ 1.2	▲ 1.0	▲ 2.1	▲ 1.2	▲ 1.6
	2月	▲ 3.2	▲ 3.0	▲ 4.1	▲ 1.7	▲ 3.3
	3月	0.3	0.9	▲ 2.0	▲ 0.9	▲ 1.8
	4月	2.1	2.7	▲ 0.1	0.7	0.6
	5月	0.1	0.4	▲ 1.4	0.0	▲ 1.8
	6月	0.9	1.4	▲ 0.7	1.4	▲ 1.2
	7月	0.6	0.8	▲ 0.2	▲ 1.4	0.0
	8月	1.9	2.6	▲ 0.5	2.0	▲ 0.5
	9月	1.4	1.5	0.9	4.0	▲ 0.3
	10月	▲ 0.4	▲ 0.3	▲ 0.9	▲ 1.8	▲ 1.9
	11月	2.5	3.2	▲ 0.3	2.2	▲ 0.6
	12月	1.6	1.8	1.0	▲ 0.6	0.9
2018 月別	1月	▲ 0.2	0.0	▲ 0.8	▲ 1.2	0.6
	2月	1.1	1.6	▲ 0.7	▲ 0.9	1.3
	3月	2.2	2.9	▲ 0.7	0.1	▲ 0.1
	4月	1.0	1.5	▲ 1.4	0.7	▲ 1.2
	5月	▲ 2.8	▲ 2.7	▲ 3.5	▲ 2.0	▲ 2.3
	6月	2.3	2.6	1.2	3.1	0.1
	7月	▲ 1.9	▲ 2.2	▲ 0.9	▲ 6.1	1.5
	8月	0.9	1.6	▲ 1.6	▲ 0.2	0.1
	9月	1.5	1.7	0.7		
出典	日本ショッピングセンター協会			百貨店 協会	チェーン ストア協会	